やこう

学校だより　令和５年度５月号

令和５年４月２８日
横浜市立矢向小学校
ホームページアドレス
www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/yako/

ハッピーもりもり矢向の森

校長　沼田　留美子

このところ連日、校長池が大人気です。校長室で仕事をしていると、子どもたちの元気な声が聞こえてきます。「あ、これあしが生えているよ」「外に出ていたからね、池に返してあげた」「ヤゴ！いる！」「おたまじゃくし、教室で育てていいか、校長先生に聞いてみる？」話の端々に「校長先生」「校長先生」と聞こえてきて、少しこそばゆい感じがします。だまって、そっと窓越しから見てみると、背中がまくれあがっていてもお構いなし。水に顔がつかんばかりの様子で夢中になって池の中を覗き込んでいる子どもたちの姿が見られます。
「あのね、カエルがあそこにいてね、おなかがジャングルみたいになっているよ」。カエルのおなかの模様が目に浮かびます。今年は昨年よりも早めにたくさんのオタマジャクシがいるようです。「カエルになってみんなどこへ行くのかな。」と今年も思います。

そして今年も矢向小の一大イベント、「ホタルの放流」を実施しました。ホタルの先生の市川さんによると今年はホタルの幼虫数が 250 匹ほどで、少数精鋭です。
４月 24 日、市川さんのお手ほどきで、１年生が学校を代表してビオトープ池に放流しました。委員会の５、６年生もお手伝いしながら、幼虫を水の中に放します。「どきどきする」と言っていた子も上手に水に入れました。６月５日に観賞会を予定しています。矢向の水辺ですくすくと育ち、美しい光が見られることが今から楽しみです。

先日の朝会では、児童運営委員会から今年度の児童会のスローガンの発表がありました。スローガンは子どもたちの創意が生かされて、児童による代表委員会で「８ッヒ０－（ハッピーと読みます）もりもり矢向の森」と決まりました。80 周年を迎えることから、ハッピーに 80 がかけられています。このスローガンには「あいさつ」「たのしい」「きりかえてがんばる」「チャレンジ」というサブテーマも含まれています。朝、明るいあいさつからスタートし、チャレンジいっぱいな楽しい矢向小での学校生活が、送れそうです。どの子どもにとっても幸せであり、今日も張り切って登校し、明日も楽しみな学校生活になるように教職員一同、力を合わせてまいります。ホタルの輝きのように、子どもも大人も一人ひとりの輝く年にしていきましょう。